



三陸河北新報社

市長見  
市会  
巻例  
石定

### 微細藻類培養 ベンチャー企業

# 雄勝に第2工場建設

石巻市の誘致を受け、十八成浜地区で微細藻類の培養や薬品、健康食品などを開発、販売しているベンチャー企業「スミアジャパン」(原芳道社長)が、同市雄勝地区に第2工場となる「スミア」を建設する。雄勝ファームは東日本大震災で被災した雄勝中跡地の市有地(約1・6ヘクタール、深さ約70メートル)に整備する。25日に着工、来年7月の操業開始を予定。事務所棟などのプレハブ建屋3棟(合計面積約380平方メートル)を見込む。総事業費は約5億円

で、国の「津波・原子力災害被災地域雇用創出企業立地補助金」で事業費の半分、同市の「新産業等創出促進助成金」で3000万円が補助される。同社は昨年7月、市の誘致で十八成浜にオープンした「清崎モデルファーム」で、ビタミンや不飽和脂肪酸のエイコサペンタエン酸(EPA)などを多く含む微細藻「ナンノクロロプシス」を培養し、健康食品のサプリメントや粉末製品として製造・販売し、市内外の事業者と連携した商品開発にも取り組んでいる。藻はバイオ燃料としての活用も期待されている。

市長は「地域住民の復興のシンボルとして、地域活性化と産業復興に貢献すると期待して」と述べた。

雄勝地区は「地域住民の雇用」と、震災で甚大な被害を受けた雄勝地